

鍋料理でなじみ深いネギは、薬味として古くから使われてきた。1年中販売されているが、晩秋から早春が旬で甘みが増す。

1月の
粕江農産物



ネギ

市内では多くの農家がさまざまな品種を栽培している。ネギは苗の植え付けから収穫まで8～10カ月間と長く、東日本では白い部分を長くするため土寄せなどを行う。

保存するときは乾燥を避けるため新聞紙で包んだり、土に埋めると長持ちする。

飯田昌弘さん
40歳(中和泉)



野菜栽培のかたわら、父の城一さんが始めた造園業を引き継ぎ、約8年前に青壮年部に入部した。その後、城一さんが腰を痛めたため、早朝は自宅から離れた2カ所の畑に出かけて、ほぼひとりで畑仕事をこなし、昼は造園の仕事を行っている。セロリやパクチーなど自分の好きな野菜や、レストランで食べて気に入った紅芯大根、ハラペーニョなど、手がける野菜を毎年少しずつ増やしている。現在では約50種の野菜を有機肥料を使い、減農薬で栽培することを心掛けている。年末年始を除いてほぼ毎日10数種の野菜を自宅の庭先で販売している。

松坂秀明さん
32歳(駒井町)



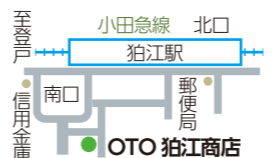
20代半ばから父の秀男さんの農作業を手伝い、5年前に青壮年部に入部した。秀男さんと一緒に年間約30種の野菜を栽培し、JAマイنز粕江支店で販売している。東京都農業振興事務所が実施している「フレッシュ&Uターン農業後継者セミナー」で2年間勉強した後、昨年秋に初めて父からキャベツの栽培を任せられ、種まきから定植、収穫までをひとりで行った。今後は、機械を導入して農作業の一部を省力化し、その余力で担当する野菜の種類を増やして、父が手がけていない新品種にも積極的にチャレンジしたいと意欲をみせている。

こまを
耕す

JAマイنز粕江地区青壮年部部員の横顔



欧風創作料理
OTO 粕江商店



☎5761-8159 東和泉1-21-1第二成和ビル 営業=午後5時30分～12時、水曜休み(新年は4日缶から)

粕江駅南口ロータリー近くにあるOTO 粕江商店(通称・おとこまえしょうてん)は、主にイタリアやスペイン料理などをベースにした創作欧風料理を提供しており、ボリュームたっぷり低価格な点が好評だ。

メニューは一品料理が中心で、牛ホホ肉のワイン煮(999円・以下税別写真下左)、自家製レバパテ(499円)とピクルス盛り(299円・写真下右)、トリッパのトマト煮込み(599円・写真中

ボリュームいっぱいの料理を低価格で



左)、魚のカルパッチョ(699円・写真中右)、豚の串刺しBBQ(699円・写真上)などが人気。

店主の日向真悟さん(37)は長野県佐久市の出身で、高校卒業後、海上自衛隊に入った。5年間、護衛艦に乗っていたが、料理の道に目覚めて退職、都心の西洋料理をはじめさまざまな料理店で働きながら腕を磨き、焼鳥店の店長も

経験。独立してオリジナル料理の店を開きたいと店舗を探していたところ、平成26年に現在の店を見つけてオープンした。

1階のカウンター10席に加え、2階にテーブル席2室があり、仕切りをはずすと30人程度のパーティーも開ける。客層は家族連れも多く、幅広い年代にわたるが、女性客が約7割を占めるのが特徴だという。

日向さんは、シチューやパテなどの手の込んだ料理を作るのが楽しいと話し、ソースやピッツアの生地、デザート、カクテルなどもできるだけ自分で作るようにしているという。日向さんは「多人数でいろんな料理とお酒をにぎやかに楽しんでもらえるようにしたいです」と話している。



日向さん

亥年の絵手紙年賀状を親子で創作

「第9回元祖☆親子絵手紙教室」が11月25日回エコルマホール6階展示・多目的室で開かれ、参加した親子は亥年の絵手紙年賀状の創作に熱心に取り組んで



絵手紙年賀状をかく参加者

いた。この日は小中学生とその親17組38人が参加し、「絵手紙発祥の地-粕江」実行委員の指導で羽子板型の葉書に、えとの猪の郷土玩具などの絵と2019年の目標などをかいた。見事な出来栄の作品が多く、実行委員たちを喜ばせていた。できあがった絵手紙年賀状はパネルに貼って粕江駅の改札口近くに展示された。



粕江駅に絵手紙年賀状を展示

絵手紙サポーターのつどいの参加者募集

全国の絵手紙仲間が交流する「絵手紙サポーターのつどい」が3月3日回午後2時～4時にエコルマホール6階展示・多目的室で催される。

ひらがれ
絵手紙の輪

「絵手紙発祥の地-粕江」実行委員会が企画制作するもので、市内在住の絵手紙作家小池邦夫さんのトーク、絵手紙小物作りを行う。参加は無料、定員20人。参加申し込みを1月9日回午後9時から2月8日回午後7時まで受け付ける。申し込み・問い合わせ☎3430-4106一般財団法人粕江市文化振興事業団。

プロ野球選手と子ども交流
粕江三小を巨人軍選手訪問

粕江第三小学校(荒川元邦校長、児童483人)を12月17日回、読売巨人軍の宇佐見真吾捕手と桜井俊貴投手が訪問、児童とキャッチボールをしたり、給食を一緒に食べたりして交流した。

粕江市は、スポーツの発展と青少年の健全育成を目的に昨年1月に同球団と相互協力に関する協定を結んでおり、ジャイアンツ球場(川崎市)で「粕江市民デー」を催したり、同球団アカデミーコーチによる野球教室を小学校などで開くなど、連携を深めている。

また、同球団では社会貢献活動「G♥hands」を展開しており、そうした関係から三小とのふれあいイベントが実現した。

この日は、同校体育館に全校児童が集合。5年生が「学園天国」を演奏、他の児童は巨人軍のシンボルカラーのオレンジ色のバンダナを振って2人の選手を歓迎した。質問コーナーでは、2人が野球を始めたきっかけやキャッチボールがうまくなるコツ、さらには「はじめられた経験は」などという質問も寄せられた。続いて各学年の代表とキャッチボールした後、2人で本格的なキャッチボールを披露すると、子どもたちはボールの速さとミットから上がる音に驚いていた。



体育館で児童とキャッチボール

まち

喜んでた。2人は「子どもたちからパワーをもらって楽しかった」と話し、家族ぐるみで巨人軍ファンだという4年生の宮澤琥太郎君は「プロの野球選手のキャッチボールが近くで見られてうれしかった。これまでよりもっと巨人が好きになりました」と喜んでた。

謹賀新年
お陰様で創業20年。登鈴はこども皆様のきものライフにご奉仕いたします。

丸洗い		仕立	
小紋・袖・色無地・コート・長襦袢	1,980円	長襦袢	15,500円
紋付・喪服・付下・訪問着	3,000円	コート	28,000円
振袖・留袖	5,500円	小紋・袖	21,000円
名古屋帯・袋帯	3,500円	付下・無地紋付	23,500円
丸洗い・汗取り		訪問着	28,000円
単衣きもの・盛夏きもの・帯・襦袢	4,200円	振袖	33,000円
丸洗い・カビ取り		黒色留袖比翼付	43,000円
洗張		八寸名古屋帯手かがり	8,000円
表地	2,500円	九寸名古屋帯芯入仕立	10,000円
胴裏	1,300円	袋帯芯入仕立	10,500円
八掛	1,300円		

(表記の価格はすべて税別です)
詳しくはホームページ
[その日の登鈴] 検索

福袋セール 1/8(火)～31(木)
訪問着・振袖・正絹長襦袢・小紋・袖・袋帯・名古屋帯
1万円/3万円/5万円(税別)

米澤紬展 1/17(木)～19(土)
2019年初企画。豊かな自然が生み出した米澤紬を感謝価格で3日限りの大奉仕!

草木染織・置賜紬・真綿手引紬など米澤紬を代表する逸品を展示・即売

その日の登鈴
川崎市多摩区登戸新町368-2
☎044-932-5291 営業10時～18時 日曜定休 登戸駅多摩川口より3分

登鈴は呉服店の敷居を無くしたバリアフリーです。一人でも多くの方にきものを着ていただくためにお手入れを年間を通して安心価格にてお預かりしております。着付教室も開設、詳しくはお問い合わせください。